

## ● 診療科の特色

1. 各消化器癌に対する最新かつ効果的な治療を行う。
2. エビデンスに基づいた治療を基本にするとともに、最新の臨床試験にも参加して患者に最も適した治療を選択する。
3. 治験調整医師を務める EBM 推進のための大規模臨床研究: 切除不能進行・再発小腸癌患者に対するベバシズマブ併用 FOLFOX 療法の第 II 相多施設共同二重盲検ランダム化比較試験(医師主導治験)が終了。現在、データ解析中である。
4. 希少腫瘍治療にも特に力を入れて、診療を行っている。
5. がんゲノム医療を積極的に推進し、患者に最適な治療方法を検討している。

## ● 入院診療実績

1. 主要入院患者数 年間入院患者数 10 名

疾患		患者数
1	大腸ポリープ	4
2	大腸癌	3
3	FAP	1
4	肝細胞癌	1
5	大腸内視鏡	1

## ● 研究業績、学会、研究会

なし